



CUSTOM
TOKYO JAPAN

スマートフォン用 イヤホンジャック 防水温度口ガード CTL-03

マイックスタートガイド

この度は弊社のスマートフォン用 イヤホンジャック防水温度口ガードをお求め頂きまして誠にありがとうございました。

ご使用の前に、このクイックスタートガイドをよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただきました後も大切に保管してください。

前に読みください

ポートガイドについて
ポートガイドの一部または全部に
複写、検索システムへの保存、
語への翻訳を含む電気的手段、機
器およびその他のいかなる方法によつ
たは転用することを禁じます。

- | | |
|--|---|
| apple 口コ、iPad、iPhone、
は米国および他の国々で登録され
c.の商標です。
は Apple Inc. のサービスマークで |  注意
人が傷
おそれ |
| および Google Play は、Google Inc.の
登録商標です。
製品名、会社名は、各社の登録商
標です。 |  警告
・指定の方法、
いでください。
・落下や過度の衝
本器を破壊した |

ために

危険物、児童
使用しない。
重大事故を
・本器や電池

守りください。 小さ

- 重傷を負うおそれが
ています。

- 財産に損害を受ける
容を示しています。

使用は絶対に行わな
く与えないでください。
を引き起こしたりす
用をおやめください。
異常がないかを十分
異常が発生した場合
てください。
ないでください。
入された販売店にお
投人したりしないで
恐れがあります。

万一、舐め
師に相談し
・電池の液が
たりした場
洗い流して
失明や皮膚
で、医師の
・電池のプラ
いでください
異常反応を
させる恐れ
・電池のプラ
たり、金属
一緒に持ち
電池がショ
れたりして
れがありま

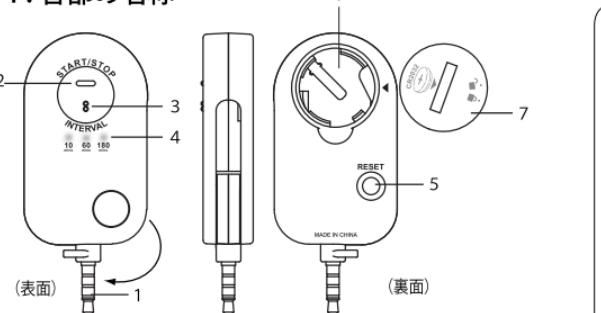
- 爆発の恐れがある場所
ござい。
起こす恐れがあります。
幼児の手の届かない所に
おや窒息の恐れがあります。
み込んだ場合は、すぐに
いでください。
合はすぐにうがいをして
いでください。
入ったり皮膚や衣服に付
くと、すぐに多量のきれいな
いで。
害を起こす恐れがあります。
を受けてください。
マイナスを逆にして使用
し、電池を漏液、発熱、
ります。
マイナスを針金などで接
続クレースやヘアピンなど
り、保管しないでくだ
した状態になり、過電流
を漏液、発熱、破裂させ

- ・本器が濡れている時や湿気の多い場所で、対に電池交換をしないでください。また手で電池交換をしないでください。
感電の危険があります。
 - ・長時間使用しない場合には、本器から電池を取り外してください。また使い切った電池は、すぐに本器から取り出してください。
電池から発生するガスにより電池を漏液、熱、破裂させたり、本器を破損させたりする恐れがあります。
 - ・電池を廃棄する際は、電極にテープを貼り縁して市町村の指示に従い、適切に廃棄してください。
 - ・端子が他の金属と触れると発熱・破裂事故の恐れがあります。
また電池を加熱すると破裂する恐れがあるので絶対に火の中へ入れないでください。
 - ・電池交換後は必ず電池カバーを閉じてから用してください。
 - ・損傷や火災事故防止の為、電子レンジなどのクロ波加熱炉では絶対に使用しないでください。
 - ・腐食性のガスや有機溶剤等の気体内では使わないでください。

- ・極端な温度変化のある環境でのご使用は結露の原因になりますので注意してください。
 - ・低温でのご使用は電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。
 - ・暖房器具などの周辺での使用は、本体のプラスチックの変形・故障の原因になります。
 - ・周囲に雑音を発生させる装置のある場所や静電気の溜まっている物体の近くでは使用しないでください。動作が不安定になったり、誤差の原因になります。
 - ・本器は完全防水構造ではありません。本器を水につけたり、長時間直接水をかけたりしないでください。機能低下や故障の原因になります。
 - ・本器の故障、誤動作または不具合によるデータおよび端末の破損など、お客様または第三者者が製品使用において発生した損害の補償については一切の責任を負いません。
弊社ではデータ復旧に対する技術やソフトウェアを保有しておりませんので一切の対応を致しかねます。
 - ・本器に付着した汚れは乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどい場合は薄い中性洗剤溶液を浸し、固く絞った柔らかい布で拭き、その後乾いた柔らかい布で拭き取ってください。研磨剤やアルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は表面仕上げを傷めたり、機能低下や故障の原因になりますので絶対に使用しないでください。

1.はじめに

1-1.各部の名称

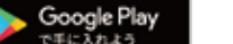
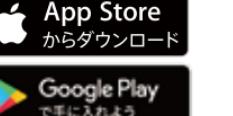


1 プラグ	端末のイヤホンジャックに挿入します
2 START/STOPボタン	ロギングを開始/停止します
3 INTERVAL(インターバル)ボタン	ロギング間隔を設定します
4 LED	ロギング中やデータ転送中に点滅します
5 RESET(リセット)ボタン	本器をリセットする時に押します データ及びロギング間隔がリセットされます
6 電池収納部	電池を収納します
7 電池収納部カバー	電池収納部のカバー

1-2. アプリのインストール
端末で右記のQRコードを読み
取りアプリ(TLT)をインストー
ルしてください。
※ 端末のインターネットへの
接続が必要です。



http://www.kk-custom.co.jp/dth/CTL-02_03_apps.html



2.ご使用になる前に

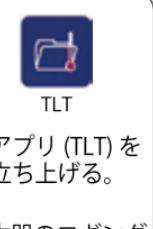
2-1. 電池の取り付け



3.ご使用方法

3-1. ロギング間隔の設定

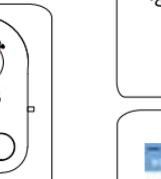
- ① 「INTERVAL」ボタンを約2秒間長押し(LED点灯)
- ② 「INTERVAL」ボタンを押す毎にLEDが10分(10min)→60分(60min)→180分(180min)→10分(10min)と点灯。
- ③ 間隔を選択し、「INTERVAL」ボタンを2秒間長押しするとLEDが消灯し設定完了。



3-2. ロギングの開始

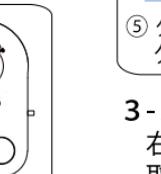
「START/STOP」ボタンを一度押す。
(LEDが5秒に一度点滅)

- (注意) 本器に前回取得したデータがある場合はデータを消去してからロギングを開始してください。
- ・ロギングデータが本体記録可能ポイントを超えた場合LEDが2秒に一度の点滅に変わり、古いデータから順に上書きされロギングが継続されます。
- ・本器は防水密閉構造の為、急激な温度変化があった場合測定値が安定するまで数分かかる場合があります。



3-3. ロギングの停止とデータの消去

ロギング状態で「START/STOP」ボタンを押し続ける。



LEDが約8秒間連続点滅 → 消灯になった時、指を離すとロギングが停止。

LEDが約8秒間連続点滅 → 約3秒間消灯 → 約5秒間連続点滅 → 消灯になった時、指を離すとロギングデータが全て消去。



(注意) カバーを閉じる際、防水性を維持するため防水用ゴムリングは必ず元のよう

3-4. ログデータのダウンロード

- ① アプリ(TLT)を立ち上げる。
- ② 本器のロギングを停止する
- ③ 端末のイヤホンジャックに本器のプラグを回転し引き出し挿し込む。
- ④ 「データをダウンロードできます」と表示されたら「START/STOP」ボタンを一度押す。



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT



TLT

TLT